

# 芸と友に身を助けられ 佐古 百美 (旧姓 岩本) (駒32)



ドビュッシー子供の唄分より「小さな羊飼ひ」2012年個展作品



サン・サーンズ動物の謝肉祭より「化石」  
2012年個展作品

絵を描くことが大好きで、現在絵本作家として活躍の佐古百美さんにご寄稿いただきました。

# 駒場松桜会会報

第101号

2017年9月1日発行

一般財団法人  
駒場松桜会

都立駒場高校同窓会

〒153-0044  
目黒区大橋2-18-1  
都立駒場高校内

TEL/FAX

03-3466-7579  
(毎月曜日の業務日  
以外は留守番電話)

携帯電話からも住所変更ができます。



住所変更専用  
QRコード

## 好きなことが仕事になって

大学卒業後、都内の私立小学校の図工の教師として2年間だけ勤務し、結婚を機に広島に住んで30年が過ぎました。山と川と海を身近に感じながら日がな一日自宅で絵を描くことを生業にしています。

長男が2歳になる頃、白黒の小さなカットの仕事を出版社勤務の友人に依頼されたのが始まりです。「描いてみる？」の一言がその後の人生の新たな扉を開けてくれました。家で子育てをしながら好きな絵を描いて仕事になるなんて、考えてもみなかったことです。いただいた仕事を自分なりの120%で仕上げている、そうしないと次の仕事はないと思いました。とに

## 劣等生だけれど楽しかった

駒場高校には楽しい思い出がありません。とは言え、入学当初から成績はいきなりどん底で、一学期の成績表には担任の故・吉田漱先生(美術の先生)からの『成績はいまひとつだが、性格の良い生徒の一人と思っ

ています』のコメントが添えられていました。これを読んで悲しんだのは親ばかり、私はとても嬉しかったのを思い出します。成績をほとんど気にせず友達と賑やかに三年間を過ごしました。何でもやりたがるのに何事も長続きしないのは幼い頃と変わらぬ、剣道部に入部してもさっぱり上達せず、足の捻挫をチャンスとばかりにマネージャーに転向。人数合わせの試合に駆り出された時には、相手が面を打ってくるたびに首を傾げたり、くっついて離れ

ず時間を稼いだりして、セコ技使いの名人だったと自負しております。良い子は決して真似しないでくださいね。  
**自分の良いところは全部友達に教わった**

そんな私でもいよいよ三年生になり、進路のことを考えないわけにはいきません。私の家族は当時10人の大所帯で、当然大学に進学という考え方が圧倒的多数の中、父だけは「公務員試験を受けるといふ手もあるぞ」と言っていました。小学校の教員になりたいと思っていた私にはその選択肢はなかったのですが、皆と違うことを言ってくれる人の存在は精神的な救いでした。学芸大学の国語教育学科を目指したものの、それまでの成績不振もあって勉強に身が入らず、友達に受験のお守りを縫ってプレゼントしては「こんなことして大丈夫？」などと言われる始末です。案の定、当時の『共通一次』の点数が足りず、いわゆる「足切り」になってしまいます。国公立しか進学させる財力がないと言われていましたので、今年ほどこも受けずに浪人だと腹をくくっていたところ、友人が「どうして美術教育学科を受けないの？」と示唆してくれました。美術の時間に私の絵を見ていた彼女に「ただの素朴な疑問だったのかもしれない。そこからわずか一ヶ月、お隣の都立芸術高校



▲「秋の音楽隊」2013年オリジナル作品  
 ▲「こんなときってなんていう? ともだちできたよ」  
 文・たかてらかよ 絵・さこもみ/ひかりのくに



▲「だいすき!」作絵・さこもみ/岩崎書店  
 ▲「おじいちゃんちのたうえ」  
 作絵・さこもみ/講談社

の美術の先生にご指導をお願いし、やはり同じ方向を目指していた友人と放課後の美術室でわか受験勉強です。これが楽しくて楽しくて、こんなに楽しい受験勉強ならずっとしていたいと思っただけでした。来年は芸大や筑波の芸術学群にも挑戦しようかしら：などとすっかり浪人を決め込んでいましたが、運よく合格してしまいました。今の自分があるのは、私にイラストの仕事してくれた友人や、大学の進路の示唆してくれた友人が、自分自身では気づかなかった自分を見出してくれたおかげだと

思っています。絵本について思うこと  
 私自身も幼い頃、父に「ちいさいおうち」や「はなのすきなうし」などを何度も繰り返し読んでもらいました。家を出て広島に来る時に持ってきたポロポロの絵本を開くとき、今は亡き父の声と愛されて育った子ども時代が蘇ります。この絵本は父そのものであり、いつまでも私を励ましてくれる家族そのものなのです。私が描いた絵本も、大好きな人の声で何度も読んでもらって、同じようにポロポロになり、子どもたちにとって世界に一つしかない大事な存在になってくれたら、それ以上に嬉

しいことはありません。お父さんやお母さんが自分のためだけにすべての手を止めて絵本を読んでもくれる、そんな幸せな時間は人生の宝物です。  
**コンプレックスはバネになる**  
 非常に運の良い私ですが、大学に入ってから同級生や先輩、他の美大の学生さんの作品に打ちのめされ続けたことは想像できるかと思えます。今でも素晴らしい作品に出会うたびに感動と同じくらい自分の画力のなさに落ち込むことばかりです。だからこそ描くことでそれを埋めようと思ひ、続ける力につながっているのかもしれない。  
 昨年はアメリカのオハイオ州にある絵本の原画美術館マツザ・ミュージアムから作品収蔵のオフアアがあり、遠く離れた場所での自分の作品を見てくれる人がいることに驚きました。せっかくなので私自身も現地を訪れ、英語でのスピーチ(原稿を読むだけです)をするという、大変貴重な経験をしました。制作のジャンルも思ひがけない方向に向かっています。現在は私の絵の有田焼の販売も決まり、プランが進行中です。今後も自分に起きるハプニングが楽しみです。もしかしたら、あの頃サボっていた宿題を今こなししているのかもしれない。コンプレックスをバネにしながら。

### 都駒祭のお知らせ

**日時** 9月9日(土) 午前10時~午後4時  
 9月10日(日) 午前10時~午後3時

**仰光寮** ◆ 香淳皇后ご直筆掛軸「桃の春」の展示公開  
 松桜会講座の作品展

**コチロダンス** ◆ 9月9日(土) 12時10分~30分  
 五大大陸前

**お休み処** ◆ 松桜会活動紹介の展示  
 203教室 お茶を用意してお待ちしております。

どうぞお立ち寄り  
 ください。

### ●コチロンを踊る会

**日時** 火曜日: 9/19, 11/21, 1/16, 2/20, 3/20  
 土曜日: 9/2, 10/7, 11/11, 12/2, 1/20, 2/3  
 午前11時~午後1時(時間が変わりました!)

**特別練習:** 10/17(火) 午前11時~午後3時

**会場** 生徒ホール(変更の場合は掲示します)

●10月9日(月・祝)~14日(土)  
 南青山のピンポイントギャラリーで個展を開催します。皆様ぜひお越しください。  
<http://www.pinpointgallery.com/>

### 佐古百美氏プロフィール

1961年 東京生まれ  
 東京学芸大学美術教育学科(日本画専攻)卒業。都内の私立小学校の図工教諭を2年間勤めた後、結婚を機に広島へ。  
 主な絵本に「こんなときってなんていう?」シリーズ(ひかりのくに/たかてらかよ著)全22冊、「おじいちゃんちのたうえ」「さよならようちえん」「ねんね」「まんま」(講談社)、「だいすき!」「ないしょだよ!」(岩崎書店)など多数。  
<https://msako.myportfolio.com/>



# 平成29年度 駒場松桜会

# 総会・同窓の集い 開催!

11回目の「総会・同窓の集い」は  
 渋谷の公園通り、東武ホテルに場所  
 を移して開かれました。幹事学年の  
 駒29・39・49を中心に、第三の大先  
 輩から、新入会員駒69まで210名  
 と、幅広い年代が一堂に会するなん  
 てあまり見ない風景です。

総会は馬測理事長より、世界に広  
 がる会員や文化活動のこと、松桜会  
 として在校生も応援して行きたいと  
 いう挨拶で始まりました。続いて安  
 部校長のご挨拶では、駒69が進学も  
 スポーツも頑張ったこと、在校生た  
 ちも高く評価されていることを改め  
 て知りました。引き続き、松桜会か  
 ら母校生徒会へ助成金が贈呈され、  
 事務報告がありました。

同窓の集いはご臨席頂いた先生方  
 13名のご紹介で始まりました。思い  
 出すことは多々ありますから、歓声  
 も拍手も自然にわき上がります。小  
 野先生の音頭で乾杯の後は、歓談タ  
 イム。会場が少し暗くなつて、駒29  
 の村田さんのトロンボーン演奏で  
 す。ピアノ伴奏は駒32の今井さん。  
 素晴らしい音色に心が洗われます。  
 特に、今年亡くなられた国語科の坂  
 本先生がお好きだったというモー  
 ツァルトの曲が印象的でした。そし  
 て、母校やその周辺の変遷の映像が  
 上映されました。卒業後初めて再会  
 する人とも、知らない先輩、後輩と  
 も同じ場所で3年間過ごした絆のお  
 かげで、楽しく話が弾みます。コチ  
 ロンの実演ですが、なぜ皆様軽々と  
 踊るのでしよう?その理由をわか  
 がつてみると秘密は「コチロンを踊  
 る会」にあるとのことでした。

デザートを終える頃には、校歌斉  
 唱、写真撮影へと進み、名残惜しい  
 のですがお開きです。でも、ロビー  
 のカフェは二次会で貸切。仲間同士  
 で渋谷の街に繰り出す姿も。来年も  
 またお会いしましょう!

伊東明子(駒31)

### 幹事

- 駒29 松本能文・荒川衛・佐藤和恵・角田やよい
- 駒39 櫻井重之・岩永百合・杉俣千恵・平林尋子
- 駒49 植田工・松岡大成・木下多恵・福田美穂

次回の幹事学年は駒30・40・50回の皆さんの予定です。  
 他学年の方々も多数のご参加をお待ちしています。  
 (次回開催の詳細は、次号会報とホームページでお知らせします。)

同窓の集いにご参加いただきま  
 した校長・副校長先生および恩師  
 の皆さまからお祝い金を頂戴いた  
 しました。深く御礼申し上げます。



司会 岩永百合さん(駒39) 乾杯! 小野啓一先生 助成金贈呈 馬測理事長挨拶

### 歓談のひととき



幹事の皆さん

トロンボーン・ピアノの演奏



コチロンドンダンス披露

コチロンメンバー

### 集合写真



先生方

第三~駒20

駒21~駒69

駒29

駒39

駒49

### 2017年度松桜会コンサート ハープ・ヴァイオリン・箏 ～異色のコラボレーション～

三宅 美子(駒23)(ハープ)

ゲスト 水野佐知香(ヴァイオリン)  
吉原佐知子(箏)

日時:2017年11月25日(土)  
午後2時開演(午後1時30分開場)  
場所:東京オペラシティリサイタルホール  
(京王新線 初台駅下車)  
入場料:3,000円(全席自由)

#### 三宅美子プロフィール

東京藝術大学器楽科ハープ専攻卒業。  
柔らかな色彩豊かで華やかな音色と優雅な  
ステージで演奏活動をしている。  
独奏、室内楽、オーケストラ、スタジオ・  
レコーディング、TV出演など多方面で活  
躍する。

#### プログラム予定

ヘンデルのハープ協奏曲第一楽章  
埴生の宿 タイスの瞑想曲 白鳥  
いつでも夢を 北の宿から  
ブルーライトヨコハマ 他

#### 申し込み先

松桜会事務局に電話、FAX、またはメールで、  
参加人数を明記の上11月10日(金) 必着  
でお願いいたします。

TEL/FAX:03-3466-7579

(月曜日以外は留守番電話)

Mail:komaba999@komaba.or.jp



### 松桜会コンサート 見どころ・聴きどころ

今年11月25日の松桜会のコンサートで再び演奏させて頂くことになりましたハープの三宅美子(駒23)です。今回もどうぞよろしくお願致します。

私がハープを始めることが出来たのは駒場に入ったからと今も感謝しています。  
憧れのセーラー服は着られたけれど机に向かう勉強が苦手と気づいた時にハープに出会いました。  
芸術科の高橋先生や藝大へ進まれたKMCの境野先輩、子供の頃からピアノをご指導くださった第三高女44回卒業の瀬戸ハマ子先生、

親を説得して下さった菱刈先生、同級生達の応援も！手を差し伸べて下さった桑島すみれ先生に師事が出来るとんとん拍子にレッスンが始まり運良く藝大へ。そして在学中からプロオケで揉まれ修業させていただきましたが、苦勞したのが音程でした。今は便利なチューナーがありますけど。

ハープはピアノ同様平均律で調律します。オーケストラを構成する弦楽器管楽器は濁りなくハモるように微妙に音程を調整できますが、47本の弦を足元の7本のペダルで半音操作をするハープでは演奏中の微調整は不可能です。それとガット弦は湿度・温度に敏感です！  
後にヴァイオリン奏者で作曲編曲家で純正律を提唱していた玉木宏樹さんとミントーンに調律したアイリッシュハープでデュオをした時の濁りない美しいハーモ

ニは平均律とは違う心地よさで、無理を承知でブランドハープをミントーンに調律してみると転調の殆どない曲は勿論、タイスの瞑想曲の出だしは玉木氏と思わず乾杯しました。  
実際に老健施設院長さんから純正律のCDを聴かせていると院内の夜中の徘徊が減ったとか、ご自分の双子の赤ちゃんの夜泣きが殆ど無いなどの報告が研究会へきています。

現在NPO純正律音楽研究会で共に演奏活動をしている素晴らしいうヴァイオリンの水野佐知香さんと現代邦楽箏の吉原佐知子さんをゲストに迎えて、埴生の宿、白鳥、いつでも夢を、北の宿から、ブルーライトヨコハマ、など演奏いたします。どうぞお楽しみに！  
会場の皆様にお会い出来ることを心待ちにしています。  
三宅美子(駒23)



### 駒場松桜会 地方支部から

#### 福岡支部

福岡支部は戦前に設立され、なんと終戦の昭和20年以外ずっと毎年2回集まっていたとか、絆の強さを感じました。22年前の名簿は会員数67名。私が初めて出席した当時の凛とした素敵な方々が目に浮かびます。現在会員数49名、年1回5月に例会を開催、12名が出席。昨年からとうとう府立第三の方がいらつしやれなく寂しい限りです。

例会はいつもの皆を笑顔にしてくれる田中会長、福岡の美味しい処ならお任せの駒28貝鳥(幹事)さんのおかげでいつも和やかに楽しく行っています。異なる年代や、医学・法律・教育・金融など様々な分野の方々のお話は学ぶことが多い、特に田中会長の「健康」「アンチエイジング」のお話は興味津々。参加者は高齢でも現役で活躍の方、家族の介護をされている方、女性議員を増やす会を頑張ってきた方、社会を良くしよう頑張ってきたまた頑張っている方など本当に素晴らしい方々です。

はじめてお会いしてもずっと以前から友だちのように思えるのは、やはり「駒場」の絆ですね。また参加できなくても短歌、俳句、五行歌と活躍されている方々ともつながっています。  
これからの新しい出会いが楽しみです。



平成29年4月22日支部会

お知らせの方がいっぱい、今年も参加者の名前です。  
駒5水野直房、駒7藤井正博、駒9田中やすえ、駒14渡田誠一、駒14澤渡節子、駒14古川勝、駒22大竹仁、駒22新谷良子、駒26八木実、駒31栗田浩三、駒50田所勇人、駒18田中宏暁(会長)  
村上和子(駒13 幹事)

# せんせ

第19回



## プロフィール

1994年3月 都立駒場高校卒業  
 1998年3月 東京音楽大学卒業  
 1998年4月 宮地楽器音楽教室にて約2年間ピアノ指導  
 2000年9月 都立清瀬養護学校赴任  
 2006年4月 都立駒場高校赴任  
 現在に至る

## 私と駒場高校

母校であるこの駒場高校で教鞭をとるようになってから、早や12年目。たくさんの方々の支えがあったからこそ、現在も充実した駒場高校LIFEを送ることができており、私は何と周りの方々に恵まれているのだろう、と本当に感謝しています。

初めて勤務した日に、まず音楽室のピアノを弾くと、高校時代に戻ったような錯覚がありました。そして、当時生徒の席に座っていた私が、かつて自分が着ていたものと同じ制服を着た生徒たちを相手に授業をしているという事は、未だに何とも言えず不思議な感覚です。

現在の駒場生の傾向は、私が在籍していた時代と変わっていないと感じています。現在の駒場生も明るく素直です。そして友情を大切に、まさに「今」を全力で生きています。皆で一つのことを成し遂げることが大好きで、自クラスへの「ホーム愛」は現在も健在です。また、互いの個性を認め合い、尊重できるという点も相変わらずです。「箸が転んでもおかしい年頃」といった感じの生徒、周りがかんないうさくでもマイペースで静けさを貫く生徒、恥ずかしがり屋だけれど本当はもともと皆と仲良くなりたいたい人等、それぞれが居心地の良さを感じることが出来る学校です。彼らを見てみると、高校時代とはこんなにもキラキラと輝いていたものか、と羨ましくなります。しかし、かつての駒場生と現在の駒場生の違いが全くないわけではありませぬ。私たちの時代の駒場生の方が、自ら

## 北村 由里子(駒46)(音楽)

考えて自ら学ぶ人が多かったかもしれません。それは、現在の駒場生が力不足だというよりは、自分で自由に使える時間が少ない環境であることも大きな原因なのでは、と考えます。私にとり、在校時に「試験休み」があったことはとてもありがたく、「勉強や部活を頑張るとき」「自分が好きに時間を過ごすとき」というオンとオフの切り替えがしやすかったと思います。

最後に、駒場フィルハーモニーオーケストラ部についてですが、私の在籍時や駒場着任当時と比べると、演奏機会がかなり増えていると思います。単に大会などで演奏する機会を増やすのではなく、保育園への訪問演奏や、特別支援学校理解推進事業(中部フェスタ)で特別支援学校の生徒と音楽を通して交流する機会を作り、普段の授業では知り得ない体験ができています。負っています。また、より良い演奏がしたいという部員の希望から全国高等学校選抜オーケストラフェスタに参加し、昨年度は日本学校合奏コンクールに初挑戦し銅賞を頂きました。また、先日は、個々の実力向上を狙った「室内楽コンサート(25人組のグループ計20組が演奏)」で演奏するなど、部員は日々頑張っています。

私の駒場高校LIFEにおける現在の使命は、歴代の偉大な音楽科の先生方からの標を後任の先生に良い形で繋ぐことだと思っています。今も昔も変わらず無限大の可能性を秘めた駒場生よう、より良い授業や部活指導ができるように、これからも精一杯努力したいと思います。

## 駒場の思い出、その後

## 長はるこ(駒24)



ある日突然、頭を丸刈りにして登校してきた美人の同級生がいて、本当に驚かされました。確か週16時間も美術の授業が有り、毎日が楽しくて仕方がなかったこと。1年生の時にコンクール展で美術科賞を戴いて励みになったこと。手製のミニスカートのや、麻袋バッグなどで登校し、帰りは渋谷の地球堂で画材を見て、東急名画座へ。当時は烏口で線を引いたり、油紙を切ったりアイロンで貼るシルクスクリーンで制作していました。クラブは卓球部でしたが、下手で叱られてばかりでした。放課後は良く日本民芸館にも行きました。

長い模索の末に、東京藝大卒業制作のB-cushionをモチーフに、ネパール紙に転写する作品が、第27回現代日本美術展・北海道立帯広美術館買上げ賞となり、やっと自分のオリジナル作風を確立できたのが、今から約20年前です。

その後、B-cushionシリーズで、国内の他、世界最大のポーランド・クラクフ国際版画トリエンナーレ、ワルシャワIMPRINT、エンターレ、インド・パリトバーパン、中国・カンラン、アルゼンチンIMAGINARIO、ブルガリア・カザンラクと受賞を重ねました。

また9年前に重要文化財フランク・ロイド・ライト設計自由学園明日館西隣の自宅1階をatelierにリフォームしてからは、アートフェア東京に3回、シンガポールに2回、ソウル、香港、台北、ドバイ、ニューヨーク、上海のアートフェアに出展し、今秋もループル美術館、来年からもマイアミ、ストックホルム、ロンドンへの出展を予定しています。

そして英国、スペイン、トルコ、ポルトガル、ドイツ、カナダ、ミラノなどとの交流展を企画し、各大使館の後援や助成を申請しております。大使館から紹介されたポルトガル人の個展は4回、アルゼンチン作家の個展も3回、受賞でお世話になったプエノスアイレスのギャラリーは、先月末に渋谷ヒカリエのアートフェアに来日し再会を果たしました。今年9月もブルガリアとの交流展を準備中です。

6年前ポストンの自閉症児童画展では、日野原重明先生に來廊賜りました。そしてついに昨年、宿願だった第1回TKO国際ミニプリン

## プロフィール(旧姓・上村晴子)

1977 東京藝術大学美術学部デザイン科卒業  
 2003 文化庁特別派遣在外研修員としてポストン美術館附属大学留学。

- ◎現代日本美術展、ポーランド、インド、中国、アルゼンチン、ブルガリアなどで受賞。
- ◎国内の他、ルーマニア、台湾、ロサンゼルス、イスラエル、フィンランド、スペイン、キプロス、マレーシア、クアアチアなどの美術館で収蔵。
- ◎目黒区美術館、新宿伊勢丹美術画廊、NY、パリ、トルコ共和国、ボストンなどで個展。

子供2人を育てながら始めた造形スタジオ・バルも今年で33年目を迎えます。東京芸術劇場での作品展も17回目、今回はベトナム・ハノイのホア・タム・アートセンターとの交流展で初ベトナム訪問を楽しみました。今までも教室としては、カンボジア国立美術館、タイ王国、ポルトガル椿祭りなどの交流展を経験しました。子供達にもグローバルな世界を体験してほしいと願っています。

今後受賞やアートフェアは勿論ですが、美術館収蔵などのチャンスがあれば、元気なうちにぜひ現地を訪ねてみたいと切望しています。今年もキプロスとクワアチアの可能性があるのですが、行けるでしょうか…?

## 同窓生 spirit

その後、B-cushionシリーズで、国内の他、世界最大のポーランド・クラクフ国際版画トリエンナーレ、ワルシャワIMPRINT、エンターレ、インド・パリトバーパン、中国・カンラン、アルゼンチンIMAGINARIO、ブルガリア・カザンラクと受賞を重ねました。



B-cushion #20 2003年ポーランド・クラクフ国際版画トリエンナーレ受賞会場にて

その後、B-cushionシリーズで、国内の他、世界最大のポーランド・クラクフ国際版画トリエンナーレ、ワルシャワIMPRINT、エンターレ、インド・パリトバーパン、中国・カンラン、アルゼンチンIMAGINARIO、ブルガリア・カザンラクと受賞を重ねました。

### 母校生徒の活躍 (6月現在)

- 女子バレーボール部
  - ・東京都春季大会兼関東大会予選第9位(関東大会出場)
- 体操競技部
  - ・関東選手権大会(関東大会出場)
  - 女子団体(関東大会出場)
  - 男子個人(関東大会出場)
- 柔道部
  - ・東京都学年別大会
  - 女子個人第3位(2名)
  - ・東京都公立高校大会
  - 女子団体優勝
  - 男子個人体重別優勝
  - 女子個人体重別優勝(2名)
- 陸上競技部
  - ・東京都選手権大会
  - 女子七種競技第3位(関東大会出場)
  - 女子4×400mリレー第6位(関東大会出場)
- 卓球部
  - ・東京都大会兼全国大会予選学年対抗女子Bクラス第3位
  - 百人一首部
  - ・全国高校総合文化祭百人一首かるた部門東京都代表選考初級の部優勝 準優勝3名 敢闘賞
- 駒場フィルハーモニーオーケストラ部
  - ・東京都高校文化祭音楽部門 第2地区大会(全国大会出場)
- 放送局(KHK)
  - ・全国高校総合文化祭放送部門東京都大会 決勝進出2名 朗読部門
- 新聞局
  - ・東京都高校文化祭新聞部門
  - 東京都文化祭連盟会長賞

これからも母校生徒の応援よろしくお願いたします!

### 駒場幼稚園便り

平成30年度新入園児募集のご案内  
募集対象 満3歳児

募集要項・入園願書配布  
10月15日(日)より

親子面接・願書受付・入園手続  
10月31日(火)・11月1日(水)

園見学会(要電話予約)  
9月12日(火)、15日(金)、

19日(火)、21日(木)、  
26日(火)、28日(木)

募集説明会(予約不要)  
9月9日(土) 10時~11時30分

9月27日(水) 13時30分~15時

\*入園を希望する方は、見学会及び説明会に必ずご参加ください。

詳細は駒場幼稚園にお問い合わせを。

☎03-3466-2959

★駒場幼稚園では教員を募集しています。詳細については直接幼稚園にお問い合わせ下さい。

### ◆同期会開催のご案内◆

駒15同期会開催のご案内

日時 10月21日(土)  
午後6時開始

場所 渋谷東武ホテル  
渋谷区宇田川町3-1

会費 7,500円

詳細は同封の同期会通信に掲載しています。  
代表幹事 川村 孝男  
☎090-8450-1544

### ★冊子「コチロン」について

昨年完成した冊子「コチロン」を、冊子500円、音楽CD100円、送料100円でお分けいたします。ご希望の方は松桜会事務局までお問い合わせください。

### 「今後の「同窓の集い」を 考える会」が開かれました

去る7月29日(土)、第1回から第11回までの「同窓の集い」に幹事としてご協力下さった皆さん23名にお集まりいただき、今後の「同窓の集い」のあり方について考える懇談会を開きました。過去の「同窓の集い」の成果や反省点を確認し、今後も「同窓の集い」を継続していくべきか、継続していくのであれば同窓生どうしの絆を深める「集い」にするためにどのような工夫や試みが必要かなどについて様々な意見が交換されました。松桜会理事会ではこうした意見を受け止め、今後の活動に生かしていきたいと考えています。

### お手伝いをお願い

松桜会では松桜会会報の発送作業、都駒祭参加時のお手伝いなど、同窓会活動にご参加いただける方を募集しています。ご興味のある方は松桜会事務局までご連絡下さい。

### 年会費お振り込みについて

年会費をみずほ銀行ATMでお振り込みいただく際に、振込先名称が「コマバショウオウカイ」と表示されないのご指摘がありました。駒場松桜会の正式口座名は4頁・5頁の欄外に記載しているとおりですが、通帳にはこの口座名が最後まで印字されません。

ご不便をおかけしますが、ご理解下さいますようお願い申し上げます。

尚、銀行窓口では「ザイ)コマバショウオウカイ」とご記入いただければ送金できます。



### ご寄付のお願い

松桜会では一口千円からのご寄付を承っています。皆様のご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

### 松桜会年会費免除のお知らせ

松桜会年会費は当該年度中に80歳を迎える学年より免除となります。(今年度は駒8回およびこれより上の学年の皆さまが年会費免除会員です)

### 「駒場松桜会フェイスブック」 について

フェイスブックの開設を望む声が寄せられております。皆様のご意見をお聞かせ下さい。尚、現在、松桜会の名前で表示されているものについては当駒場松桜会とは関係ありません。

### 訃報

- 田邊 繁雄先生(物理)  
(2017年1月9日)
  - 兵頭 信彦先生(教頭)  
(2017年1月23日)
  - 細野 重陽先生(校長)  
(2017年3月2日)
  - 坂本 育男先生(国語)  
(2017年3月28日)
  - 大河 満先生(化学)  
(2017年5月19日)
- 謹んでご冥福をお祈りいたします

# 松桜会講座のお知らせ(平成29年度下期)

## 9/15(金) 締切

対象者：駒場松桜会会員・母校教職員・PTA会員 他

申込方法：往復はがきに、次の内容を記入してください。

- ①講座名 ②郵便番号・住所 ③携帯及び固定電話番号 ④氏名
- ⑤会員-卒業回 教職員-所属 PTA会員-お子様の氏名・学年・ホーム

☆返信はがきに宛先の住所・氏名を記入してください。1つの講座につき1枚でお申し込みください。

申込先：〒153-0044 目黒区大橋2-18-1 都立駒場高校内(財)駒場松桜会事務局

**A 講座**  
**講師**  
**荻原 千鶴(駒22)**  
 お茶の水女子大学卒・同大学院修了。専門は日本上代文学。上代文学会賞・日本古典文学会賞を受賞。上代文学会代表理事など学会要職を歴任。現在はお茶の水女子大学名誉教授。

**『古事記』を読む—ヤマトタケルの旅—**  
 古代の英雄として名高いヤマトタケルノミコトは、現存日本最古の作品『古事記』に登場します。天皇の命令で南九州や東国へ遠征し、故郷に帰り着くことなく客死してしまいます。『日本書紀』にも似た記述がありますが、トーンの違いがみられます。ヤマトタケルが負っていた征討の論理、ヤマトタケルが位置づけられた系譜上の位置など、古代国家が歴史書を編纂しようとした際のさまざまな問題点を探り、古代日本人が体験した「表現する」こととの格闘のさまを、明らかにしてみたいと思います。

第1回 ヤマトタケルの生涯 第2回 ヤマトタケルと征討 第3回 ヤマトタケルと皇統譜

定員：30名  
 受講料：2,000円  
 会場：母校東館和室

12/2(土) 10:30~12:30  
 1/20(土) 13:30~15:30  
 2/17(土) 10:30~12:30

**B 講座**  
**企画 講座部会**

**J R 山手線の駅から歩く路地めぐりⅢ**  
**—恵比寿・渋谷・原宿駅—**  
 身近な駅です。でも、こんなところ知っていますか？

1. 恵比寿駅から：古代から今に繋がる歴史を町名に見る
2. 渋谷駅から：記憶に残る面影の路地を訪ねる
3. 原宿駅から：今の賑わいから鎌倉古道の原宿発祥の地へ

定員：30名  
 受講料：2,000円  
 (含 資料代、保険料)

10/21(土)・11/18(土)・12/9(土)  
 10:00 駅集合  
 12:00 解散予定

**C 講座**  
**企画 講座部会**

**国立劇場 歌舞伎公演観賞**  
 演目：未定(9月上旬決定)  
 出演：中村 吉右衛門 ほか

日程：12/22(金) 12:00~  
 定員：30名  
 観劇料：4,410円(正価4,900円)(2等A席)  
 会場：国立劇場大劇場(半蔵門)

**D 講座**  
**講師**  
**森田 泰弘(駒29)**  
 東京大学工学部航空学科卒業  
 JAXA宇宙科学研究所の教授  
 日本の固体燃料ロケット開発

**ロケットと宇宙と私**  
 ロケットの原理からイプシロン開発秘話まで易しく解説します。  
 ロケットの「芸術品」と謳われたM-Vロケットとその後継機であるイプシロンロケットの開発を指揮したお話など。

定員：30名  
 受講料：1,500円  
 会場：母校東館和室

10:30~12:00  
 1/20(土)・1/27(土)・2/3(土)



### 受講生の声

**「レリーフ(浮き彫り)を楽しむ」に参加して**  
 数年前に流行った言葉「いつやる? 今でしょ」に押されるようにして、自分の時間をもてるようになった70歳を前に、手先を使う楽しさを探したく、講座に参加しました。  
 レリーフといえばギリシャやローマ建築の壁面装飾を、浮き彫りといえば日光東照宮の眠り猫や三猿を想像するといふらしい知識しかなかったのですが、無心になれてなかなか奥深い作業でした。ソフトセラミックの軟らかいボードに下書きし、子どもが数十年前に使ったお下がりの彫刻刀を使って彫り下げ、先生がご用意くださったアクリル絵の具で色をつけました。失敗しても再度挑戦して彫り直せばよく、深く立体的に彫るほど、光と影の自然の陰影が際立ち、それらしい作品に仕上がります。社会で活躍されている芸術家の教えに直に触れることは駒場の同窓生ならではの醍醐味ですね。明るく大らかな金城靖子先生(駒16)のもと、月夜の子どものファンタジーあり、孫や家族、飼った猫の肖像あり、本格的な仏像ありの受講生の素敵な作品が並びました。  
 次回も楽しみ。また参加したいです。  
 花田 真澄(旧姓 戸田)(駒18)

**「風土記」を読む**  
**—「出雲国風土記」の世界—を受講して**  
 駒22回生の荻原千鶴先生のご講義を四回に渡って拝聴した。  
 「朝廷が全国に命じてその土地の報告書を出させた」それが風土記、知らなかった!  
 「今ある程度残っているのは五国のみ」知らなかった!  
 「その中で出雲は朝廷に対する態度が際立って独特である」やっぱり!  
 「古代の人がまるで空から土地を見ているが如く的確に地形を記述している」凄い!  
 「奈良時代はすべての文字はまだ漢字」知らなかった!  
 「とは言わせろん、と後ろの席の菱刈先生に叱られそう」だ。  
 「その為には研究は奈良と平安以降は全く違う、漢字だけでなく膨大な時間がかかる」知らなかった! 我々はその時間の集積の研究結果の面白いところだけつまみ食いしているのだな、なんと! 先生感謝!  
 毎回、古代出雲の不思議な世界を新鮮な驚きと共に垣間見ていた。駒場の校歌の歌詞も出雲の国造(くにのみやつこ)の由緒ある方の作詞と知り興味深かった。十月に先生とご一緒に出雲を歩く。今から楽しみにしている。  
 菊地 靖子(駒27)

**平成28年度事業報告** 平成29年3月31日

1. 松桜会会報発行 (第4条-1)  
年2回 4月1日(98号)、9月1日(99号)  
発行部数 各1万9000部
2. 総会(第4条-2)「駒場松桜会総会・同窓の集い」  
平成28年6月12日(日) 午後1時~3時30分  
会場:スクワール麹町3階「錦華」 参加者数 233名
3. 助成金(第4条-4)  
・都立駒場高等学校生徒会へ贈呈  
・全国大会出場の部活動へ贈呈
4. 特定寄付(第4条-5)  
学校法人駒場けやき学園駒場幼稚園へ寄付
5. 松桜会講座開催(第4条-3)  
上期講座内容(平成28年4月~9月)  
A 身近な最新の法律問題/全4回  
講師 寶金敏明(駒17)(弁護士) 参加者27名  
B 印象派の女性画家、メアリー・カサット  
(講座と展覧会鑑賞)/全3回  
講師 沼田英子(駒31)(横浜美術館首席学芸員)  
参加者27名  
C 国立劇場 文楽公演観賞  
企画 講座部会 参加者27名  
下期講座内容(平成28年10月~平成29年3月)  
A 女性作曲家とジェンダー:「クラシック」の常識を  
問い直す/全4回  
講師 小林 緑(駒13)(国立音楽大学名誉教授)

- 参加者17名
- B JR山手線の駅から歩く路地めぐりⅡ —田町・浜松町・新橋駅—/全3回  
企画 講座部会 参加者48名
  - C 国立劇場 歌舞伎公演観劇  
(国立劇場開場50周年記念 平成29年初春歌舞伎公演)  
企画 講座部会 参加者30名
  6. 松桜会コンサート(第4条-2)  
平成28年11月26日(日) 午後2時~ 東京オペラシティ・リサイタルホール  
「フラメンコライブ」出演:矢村万意子(駒42)、水村繁子(駒32) 入場者182名
  7. 美術展(第4条-2)  
平成28年9月10日(土)・11日(日) 仰光寮公開、駒14の有志による作品展  
来場者344名
  8. 都駒祭参加(第4条-2)  
平成28年9月10日(土)・11日(日)  
コチロン デモンストレーション  
203号室をお休み処とし駒場松桜会活動を紹介 来場者702名
  9. 松桜会・PTA共催講演会(第4条-3)  
平成28年11月5日(土) 午後1時~ 都立駒場高校旧芸高ホール  
「甘酸っぱい青春コントミたいな駒場生時代」  
講演:村上純(駒51)(お笑いコンビ「しずる」のメンバー) 入場者380名
  10. コチロンを踊る会(第4条-3) 駒場高校生徒ホールにて  
例会:月2回(除8月・12月)  
月1回土曜日 14時~16時、第3火曜日 14時~16時  
コチロン特別練習会、懇談会  
平成28年10月11日(火) 谷村政次郎(駒9)による講演とコチロン特別練習  
参加者32名
  11. ホームページ(第4条-5)

**平成28年度損益計算書**

一般財団法人東京都立駒場高等学校同窓会駒場松桜会

平成28年4月1日から29年3月31日まで

単位:円

科 目	公益実施事業会計			小計	同窓会事業会計 事業費	法人会計	合 計
	継続事業1	継続事業2	特定寄付				
一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
事業収益							
音楽会収益	579,000			579,000			579,000
講座収益	185,000			185,000			185,000
同窓会年会費					3,645,050	405,450	4,050,500
同窓会入会金					1,725,000		1,725,000
集いの会収益					1,135,500		1,135,500
同窓会その他収入					1,078,479		1,078,479
受取利息						13,440	13,440
経常収益計	764,000			764,000	7,584,029	418,890	8,766,919
(2) 経常費用							
事業費							
音楽会経費	686,703			686,703			686,703
講演会経費	29,681			29,681			29,681
講座経費	224,490			224,490			224,490
美術展経費	37,611			37,611			37,611
コチロン経費	1,158,041			1,158,041			1,158,041
助成金(高校)		1,010,000		1,010,000			1,010,000
助成金(幼稚園)			500,000	500,000			500,000
H P維持費	82,080			82,080	41,040		123,120
集いの会経費					1,160,292		1,160,292
会報発行費	373,640			373,640	1,120,920		1,494,560
会報発送費	614,563			614,563	1,843,691		2,458,254
名簿維持費					128,184		128,184
災害支援費					126,396		126,396
組織維持費						104,431	104,431
管理費							
諸手当	219,660	15,690		235,350	470,700		706,050
消耗品費	50,943	3,639		54,582	109,163		163,745
通信費	54,075	3,863		57,938	115,876		173,814
交通費	352,621	18,559		371,180	296,944		668,124
備品費	0	0		0	0		0
水道光熱費	5,842	418		6,260	12,518		18,778
交際費	12,706	908		13,614	27,227		40,841
雑費	16,170	951		17,121	17,121		34,242
管理費							
諸手当						78,450	78,450
会議費						179,796	179,796
消耗品費						18,193	18,193
通信費						19,312	19,312
交通費						74,236	74,236
水道光熱費						2,086	2,086
交際費						4,537	4,537
雑費						3,804	3,804
経常費用計	3,918,826	1,054,028	500,000	5,472,854	5,470,072	484,845	11,427,771
当期経常増減額				▲ 4,708,854	2,113,957	▲ 65,955	▲ 2,660,852
当期一般正味財産増減額				▲ 4,708,854	2,113,957	▲ 65,955	▲ 2,660,852
一般正味財産額期首残高				49,476,282	3,994,986	238,737	53,710,005
一般正味財産額期末残高				44,767,428	6,108,943	172,782	51,049,153
正味財産期末残高				44,767,428	6,108,943	172,782	51,049,153

平成29年4月24日 桑太郎・三上眞喜子・三好達雄監事により監査、承認をうけました。



平成29年度 教職員異動

【転出】

教諭(国語) 峯 淳  
都立新宿高等学校へ

教諭(日本語) 佐藤 英樹  
都立城東高等学校へ

教諭(英語) 成島 真澄  
都立王子総合高等学校へ

教諭(英語) 山下 たまみ  
都立竹早高等学校へ

教諭(英語) 横山 喜美子  
都立西高等学校へ

教諭(英語) 伊藤 沙織  
(産休)

実習助手(理科) 水島 身知子  
都立調布南高等学校へ

非常勤教員(経営支援) 丹藤 浩  
教育庁へ

非常勤教員(数学) 竹原 隆  
都立日比谷高等学校へ

非常勤教員(保健体育) 峯岸 研二  
都立総合工科高等学校へ

経営企画室(主事) 伊藤 孝  
中央卸売市場へ

経営企画室(主事) 谷口 理沙  
教育庁へ

経営企画室(技能主事) 松島 浩樹  
都立小山台高等学校へ

【転入】

教諭(国語) 秋山 樹里  
都立国際高等学校より

教諭(日本語) 中山 光  
都立富士高等学校より

教諭(数学) 菊谷 和正  
都立国際高等学校より

教諭(英語) 一ノ瀬 千晶  
都立小金井北高等学校より

教諭(英語) 永峰 寿子  
都立三田高等学校より

教諭(英語) 角田 悠人  
都立足立高等学校より

教諭(英語) 柳本 悠子  
都立科学技術高等学校より

専修実習助手(理科) 服部 圭市  
都立総合芸術高等学校より

非常勤教員(経営支援) 遠山 孝典  
都立小川高等学校より

経営企画室長 深谷 知行  
都立富士高等学校より

経営企画室 課長代理 三ツ谷 裕  
教育庁より

経営企画室(主事) 大澤 悠介  
教育庁より

経営企画室(主事) 犬木 巴奈恵  
都立小平特別支援学校より

経営企画室(技能主事) 笹本 勝  
都立北園高等学校より

2017年駒場高校 大学等合格状況

【現役】は駒69の現役合格者

Table with columns for university type (国公立大学, 私立大学), year (2017, 2016, 2015), and current status (現役). It lists various universities and their student counts for each year.

# 寄付者芳名

2017年6月末日現在

2017年3月以降本年6月末までに、215名と1団体の皆さまから合計176万9千円のご寄付をいただきました。

皆さまのご協力が心より感謝申し上げますとともに、引き続き松桜会の活動にご支援賜りますようお願い申し上げます。

第 三 42	第 三 42	第 三 42	第 三 42	第 三 42	第 三 42	第 三 41	第 三 41	第 三 41	第 三 41	第 三 41	第 三 41	第 三 41	第 三 41	第 三 40	第 三 40	第 三 38	第 三 38	第 三 38	第 三 37	第 三 36	第 三 36	第 三 35	第 三 35	第 三 31	第 三 31	第 三 30	第 三 29	第 三 24	第 三 高 女												
横 川	齋 藤	石 丸	外 山	一 色	石 坂	飯 島	田 代	平 宮	西 島	西 岡	安 木	若 橋	諸 澄	色 川	重 信	江 口	星 野	市 川	山 岸	本 山	西 岡	奥 洞	宮 川	寺 嶋	谷 口	伊 藤	土 屋	山 根	寺 井	日 高											
翠 子	恭 典	静 子	永 子	佳 子	茂 子	敏 江	麗 子	智 子	格 子	富 美 江	稜 江	澄 子	和 乃	伊 与	友 三	鶴 枝	恵 美 子	佳 子	純 子	静 子	操 子	八 重 子	幸 子	妙 子	泰 子	絢 子	ひ ろ	決 子													
駒 2	駒 2	駒 2	駒 2	駒 2	駒 26	駒 26	駒 26	駒 23	駒 22	駒 22	駒 21	駒 高 等 科	駒 34	駒 34	駒 34	駒 34	駒 34	駒 34	駒 34	駒 34	駒 34	駒 34	駒 34	駒 34	駒 34	駒 34	駒 34	駒 34	駒 34												
千 葉	和 洋	築 礼	上 ち	駒 場 高 校	巽 美	山 田	松 本	井 出	長 谷 川	泉 川	丸 尾	甲 斐	曾 麗	小 喜 美	曾 美 和	小 文	林 睦	澤 幸	米 宏	鈴 み どり	水 孝	館 静	菅 恭	宮 恭	芦 澤	箕 浦	白 井	柴 美	三 幸	菊 池	廣 瀬	伊 藤									
駒 4	駒 4	駒 4	駒 4	駒 4	駒 4	駒 4	駒 4	駒 4	駒 4	駒 4	駒 3	駒 3	駒 3	駒 3	駒 3	駒 3	駒 3	駒 3	駒 3	駒 3	駒 3	駒 3	駒 3	駒 3	駒 2	駒 2	駒 2	駒 2	駒 2	駒 2	駒 2	駒 2									
松 井	黒 崎	神 林	中 江	新 井	吉 田	信 田	藤 沢	黒 崎	田 中	兎 島	伊 藤	村 藤	片 山	藤 井	木 名 瀬	石 清	有 京	三 眞 砂	石 原	石 戸	尾 島	山 口	洪 谷	室 本	山 瀬	高 瀨	工 藤	依 田	菅 原	原 澤	若 知	猪 博									
淑 子	栄 世	喜 恵	千 恵	明 子	裕 子	正 子	洋 子	七 重	純 子	百 代	浩 子	師 子	都 喜	チ ズ	光 子	清 子	京 子	眞 砂	恵 美	敏 恵	晴 江	峰 子	鯉 子	信 子	東 里	陽 子	松 江	道 子	榴 子	知 子	博 枝	君 子									
駒 5	駒 5	駒 5	駒 5	駒 5	駒 5	駒 5	駒 5	駒 5	駒 5	駒 5	駒 5	駒 5	駒 5	駒 5	駒 5	駒 5	駒 5	駒 5	駒 5	駒 5	駒 5	駒 5	駒 5	駒 4	駒 4	駒 4	駒 4	駒 4	駒 4	駒 4	駒 4	駒 4	駒 4	駒 4							
森 嶋	水 野	藤 岡	田 嶋	宇 佐	原 美	池 田	中 山	武 部	浦 川	望 月	名 取	川 島	染 谷	稲 葉	宇 田	宮 本	鈴 木	小 川	鎌 野	村 杉	藤 久	降 旗	鷹 取	石 原	田 出	仲 元	伊 藤	西 山	久 保	山 井	柏 谷	宇 田	井 上	阿 比	小 川	黒 田	高 橋	鈴 木	堀 洋		
恭 子	直 房	達 也	紀 一	進 郎	慶 子	久 栄	憲 隆	淑 子	廣 子	英 子	久 美	賢 治	一 子	典 子	貞 恵	厚 子	明 子	京 子	幸 子	ミ ネ	恵 子	芳 春	明 穰	敬 子	準 子	陽 子	久 康	久 孝	韶 子	布 代	昭 純	満 里	凱 子	禮 子	佳 子	千 枝	洋 子				
駒 7	駒 7	駒 7	駒 7	駒 7	駒 7	駒 7	駒 7	駒 7	駒 7	駒 7	駒 7	駒 6	駒 6	駒 6	駒 6	駒 6	駒 6	駒 6	駒 6	駒 6	駒 6	駒 6	駒 6	駒 6	駒 6	駒 6	駒 6	駒 6	駒 6	駒 6	駒 6	駒 6	駒 6	駒 5	駒 5	駒 5	駒 5	駒 5	駒 5	駒 5	駒 5
河 野	弘 中	伊 藤	宮 之	千 之	竹 内	井 上	石 坂	倉 地	土 地	太 田	松 尾	大 橋	米 光	橘	谷	糸	三 田	小 澤	長 谷	横 石	岡 村	石 原	田 中	山 岡	龜 池	菊 岩	大 山	米 元	松 村	上 内	小 山	岡 本	伊 藤	濱 田	宮 本	入 江	栗 山	右 山	野 口		
喜 一	余 糸	笙 子	厚 ユ	ミ ユ	や よ	千 恵	貞 知	素 子	和 子	紀 子	央 子	春 香	静 香	三 恵	太 郎	久 代	泰 子	幸 子	富 士	正 子	葉 子	静 江	良 子	康 子	博 子	紀 久	康 子	孝 子	敬 子	哲 子	喜 子	慶 子	靖 子	正 子	峯 子	悟 子	久 三	恵 名			
駒 場 幼 稚 園	他 1 名	駒 17	駒 15	駒 8	駒 8	駒 8	駒 8	駒 8	駒 8	駒 8	駒 8	駒 8	駒 8	駒 8	駒 8	駒 8	駒 8	駒 8	駒 8	駒 8	駒 8	駒 8	駒 8	駒 8	駒 8	駒 8	駒 8	駒 8	駒 8	駒 7	駒 7	駒 7	駒 7	駒 7	駒 7	駒 7	駒 7	駒 7	駒 7	駒 7	駒 7
井 康	石 塩	澤 廣	末 野	小 居	鳥 居	石 陣	陣 井	山 内	福 下	岡 谷	西 山	宮 岡	高 橋	太 田	大 沢	古 屋	南 川	下 井	今 野	野 井	佐 藤	横 河	岡 田	横 本	山 本	滝 本	大 塚	鈴 木	奥 谷	高 橋	佐 藤	山 本	中 村	立 岡	畔 田	大 場	張 林	新 陽			
智 子	康 智	美 子	保 子	眞 由	清 美	和 光	尚 子	多 起	恵 子	道 子	眞 琴	明 子	英 紀	富 久	三 奈	暉 子	英 二	志 津	正 男	忠 信	弘 子	利 恵	常 子	桂 子	良 江	輝 子	佐 恵	雅 子	隆 子	修 苗	早 博	英 靖	一 浩	晴 重	富 士	陽 夫					